



落 五 便 り

11月号

新宿区立落合第五小学校

伝統を守るとは

校長 古谷 勉

「〇〇小学校の伝統を守り…」卒業式の呼びかけなどでよく使われる学校の「伝統」について、10月の行事を通して考えることができました。

10月8日の縦割り全校遠足。出張が入り引率でできなかった私に、明朝いちばん、「6年生がリーダーシップを発揮し、とても良い遠足になりました。」と報告が入りました。10月17日のジョイントコンサート。金管バンドの子どもたちが、6年生のソロなども混ぜながら、保護者・地域の皆様に3曲を披露しました。練習の成果を如何なく発揮した、すばらしい演奏でした。

本校の重点である異学年交流、全児童の1/4程度が所属している金管バンドが、毎年子どもが少しずつ入れ替わる中でも、一定の成果をあげ続けられる理由は二つある、と私は考えています。一つは、準備や練習の積み重ねです。縦割り班・金管バンドいずれも、既に4月から活動を続けてきています。準備や練習の積み重ねがあるからこそ、成果が出せるのです。

もう一つは、毎年「よい手本」＝「6年生の姿」があることです。6年生が皆を引き連れて公園内を歩く姿やコンサートでソロ演奏をしている様子は、「自分もいつかは6年生のようになりたい」というあこがれを下級生に抱かせます。そのあこがれが基になり、自分が6年生になったときに、先輩の姿を自然と取り込み、自ら育っていくようになります。

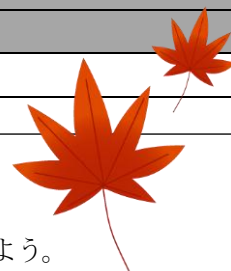
「伝統を守る」とは、最高学年である6年生が、下級生の手本となるような姿を受継ぎ、継承していくことであると考えています。そして、教師の役割は、行事や金管バンドに限らず、学習面・生活面でも、よい手本となりうるような6年生に育てていくことです。

何もこれは、子ども同士の世界に限ったことではありません。私たち大人の姿も、子どもたちの手本です。「育てたように子は育つ」（相田みつを）ではありませんが、社会を受継ぐ子どもたちに、私たちが何を示していけばよいのか、私たちが自身が問われているとも言えます。

日	曜	11月の行事予定
1	日	東京都教育の日
2	月	全校朝会 安全指導 特時A
3	火	文化の日
4	水	外国語活動 学芸会リハーサル
5	木	学芸会前日準備
6	金	学芸会(児童鑑賞日)
7	土	学芸会(保護者・一般鑑賞日)
8	日	
9	月	振替休業日
10	火	全校朝会(落ち葉拾い)
11	水	外国語活動 4時間授業 *就学時健診
12	木	避難訓練 委員会活動⑦
13	金	かがやき集会 個人面談① 5時間授業 特時A
14	土	
15	日	
16	月	全校朝会 読書週間始 特時A
17	火	個人面談② 5時間授業 特時A
18	水	外国語活動 4時間授業
19	木	社会科見学(4年) 染小紋体験授業(5年) 給食試食会 個人面談③ 5時間授業 特時A
20	金	ゲーム集会 個人面談④ 5時間授業 特時A
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	全校朝会
25	水	外国語活動
26	木	地域清掃(1・6年) クラブ活動⑩ 学校評議委員会
27	金	読書週間終 かがやき集会 個人面談⑤(3年生のみ、5時間授業)
28	土	
29	日	
30	月	全校朝会 特時A

11月の目標

- ◎生活目標：物を大切にしよう。
- ◎保健目標：かぜの予防につとめよう。
- ◎給食目標：給食の後始末をきちんとしよう。



2年生紹介

2年担任 川村 侑加

◆全校遠足を終えて

10月8日に、井の頭公園へ全校遠足に行ってきました。子どもたちは、以前からとても楽しみにしており、はやく行きたいという声がたくさん聞こえていました。当日は休む子が一人もおらず、忘れ物もなく、とても立派でした。

オリエンテーリングでは、6年生が中心となっているいろんな動物を見て回り、動物に関するビンゴやクイズを楽しんだのですが、しっかりと6年生の話を聞きながら、協力して参加することができており、とても楽しそうでした。また、高学年に頼るだけでなく、1年生が少し歩くのに疲れていたなら「大丈夫？」と声をかけてあげるなど、2年生なりに助けてあげようとする姿が微笑ましかったです。

みんなを引っ張っていってくれる立派な高学年の姿を見て、2年生も目標にしていってほしいと感じました。また、充実した縦割り活動ができるのも、落五ならではの素敵な取り組みだと思いました。他の学年と仲良く協力して1日を過ごし、素敵な思い出がくれたようです。

◆国語の音読劇

国語の授業で、教科書の教材『お手紙』の音読劇をしました。日頃から表現力がとても豊かな子どもたちなので、どんな音読劇になるかが、楽しみでした。かえるくんやがまくん、語り手やかたつむりの気持ちを理解しながら読みすすめていき、場面を想像しながら自分なりに工夫して、役になりきって音読劇をすることができました。発表の際にグループを二つに分けてお互いに聞き合い、友達のよいところや上手なところをたくさん見つけることができました。もっとやりたい！という声が聞けたときは、とても嬉しかったです。音読劇で工夫した表現の仕方を学芸会にも生かしていきたいと思います。

読書の秋～読書週間が始まります～

学校図書館担当 福嶋 亜矢子

秋の深まりを日に日に感じられるようになり、読書に絶好の季節となりました。11月16日から27日までの2週間を、本校の読書週間と定め、「食」をテーマにしたり、本により親しめるような様々な取り組みをしたりします。主には、朝読書、絵本とのコラボレーション給食、高学年によるかがやき班での読み聞かせ、低中学年によるおすすめの本のカード作りなどです。ご家庭でも「親子読書」として、様々な形で親子一緒に読書を楽しむ時間を作って頂けたらと思います。この機会に、子どもたちの本の世界がさらに広がるように願っています。

学芸会に向けて

学芸会担当 福嶋 亜矢子

3年に一度の学芸会が迫ってきました。学芸会は、子どもたちにとって、たくさんの学びのある行事です。すべての役が物語を支える、なくてはならない存在です。少ない人数で劇を演じるため、配役や台詞にもたくさんの工夫が見られます。クラス全員の気持ちが一つになることで大きな感動を生むことを、子どもたち自身が舞台の上で実感してくれることを願いながら、教職員も全力で支え、指導をしています。

保護者の皆様には、衣装等で様々なご協力を頂き、ありがとうございます。台詞の練習にお付き合い頂いた方も多いのではないのでしょうか。1・2・3年生にとっては初めての、4・5・6年生にとっては最後の学芸会です。子どもたちの晴れの舞台をご覧頂き、一人一人の努力と成長に、大きな拍手を頂ければ幸いです。

H27ジョイントコンサート

金管バンド部顧問 宮川 裕子

地域の伝統行事である「ジョイントコンサート」に、今年度も本校金管バンド部が出演させて頂き、「ディズニー・オン・パレード」「荒野のはてに」「GUTS！」の3曲を演奏しました。

毎日の朝練習や月2～3回の放課後練習の他、夏休みの期間も活用して基礎練習に取り組み、一人ひとりがしっかりと音を出せるように努力を積み重ねてきました。そのおかげで、とても安定したきれいな音色が出せるようになり、子どもたちもその音の響きに気付けるようになってきました。パート練習では上級生が進んで下級生に教え合う姿も見られ、子どもたちのチームワークに感心させられる場面もありました。本番では全員の気持ちが揃った演奏になり、演奏直後の子どもたちの笑顔に充実感があふれていました。

トライ&チャレンジ（ふれあい月間）

生活指導主任 川上 るり子

6月、11月、2月を「ふれあい月間」として心のふれあいを大切にしていくという取り組みをしています。

学校では「学校生活アンケート」をとったりスクールカウンセラーとの面接をしたりして、子どもたちの学校生活での様子や声を丁寧に聞き取り、よりよい人間関係を築けるように支援しています。また、かがやき班の4・5・6年生を「さわやかあいさつ隊」として「あいさつ運動」にも取り組みます。

人と人とのつながりはあいさつから始まります。友達や先生、主事さん方、おうちの方や地域の方々と、どんな時にも誰にでもきちんとさわやかなあいさつができる子どもたちになってほしいと思っています。

この様に多くの行事や様々な取り組みを通して豊かな人間関係を育んでいきたいと思っています。